

## 6 月 の 予 定

1	金	たてわり清掃始 まちの人に学ぶ授業(習字4年)	16	土	★土曜授業日★自転車教室(①②全学年) ★セーフティ教室(③低・④高)
2	土	★土曜授業日 食農倶楽部 校区外部評価委員会	17	日	
3	日	★10:00 P T A ヤゴ取り	18	月	★全校朝会 ★プール開き 水泳指導始
4	月	★全校朝会 委員会活動	19	火	6年移動教室前検診
5	火		20	水	6年移動教室始 5時間授業 ★1年ブラッシング指導 ※
6	水	安全指導日 火木時程 4時間授業 ※	21	木	6年移動教室
7	木	プール前内科	22	金	6年移動教室終
8	金	たてわり給食 (祭礼)	23	土	
9	土	(祭礼)	24	日	
10	日	(祭礼)	25	月	★全校朝会 クラブ活動 読書週間始
11	月	★全校朝会 クラブ活動	26	火	
12	火		27	水	★児童集会 4時間授業 ※
13	水	★音楽朝会 5時間授業 品川保育園との交流 ※	28	木	P T A 給食試食会 6年観劇教室 まちの人に学ぶ授業(茶道3年)
14	木	プール前耳鼻科検診	29	金	誕生月給食(4.5.6月) 読書週間終
15	金		30	土	寺子屋Ⅱ

※が付いている日はスクールカウンセラーが来校します。相談を希望される方は副校長まで。  
★が付いている行事は参加や参観をしていただけます。希望される方は副校長まで。

### 今年度の東海グループの取り組み

副校長 岡田盛雄

浅間台小学校は、東海中学校・城南小学校・城南第二小学校とともに、「東海グループ」をつくり、施設分離型・連携型の小中一貫教育をすすめています。浅間台小学校では、卒業後、近隣の小中一貫校品川学園城南中学校に入学する児童もいますので、他の小学校二校が「分離型小中一貫教育」であるのに対し、本校は「連携型」という位置づけです。

「東海グループ」では、小中一貫教育を進める心臓部として、経営企画部を設けています。そこでは「学力・カリキュラム部」「生徒・生活指導部」「市民科推進部」「進学・進級部」を組織し、各校(4校)の副校長がそれぞれの部のチーフになり、各部間の連携をとりながら、各部ごとに「東海グループ」の小中一貫教育の企画・進行・評価や他の会議への指示等を行っていきます。

各部では、「小中の一貫性」についての論議とともに「小学校間の違い」をどう克服するかも論議していきます。既に、通知表、東海グループの生活のきまりなど、まず統一していくものを決めました。しかし、小学校3校で全く同じカリキュラムを作り上げるのではありません。自由選択制においては、各小学校はライバルであるとも言えます。各校の特色を生かした教育活動を行い中学校につなげ、9年生の卒業期に、「自信をもって将来を語る生徒を育成する(東海グループの理念)」ことで教育の質を上げることに繋がるようにしていきます。「小・中」間の違いがよく話題になりますが、東海グループ(複数の小学校の卒業生が、一つの中学校に入学するパターン)では、「小・小」の共通化と特色化が、小中一貫教育を進める上での大きなテーマです。

### ★浅間台小学校を去られた先生から

大鹿 さゆり

浅間台小学校を最後に36年間の教員生活にピリオドを打ちました。3区1市を歩きましたが、品川での18年間はいちばん長く、思い出もたくさんあります。子どもたち、保護者の皆様、地域の方々に深く感謝しております。

これからは、季節ごとに、浅間台の行事や自然(校庭・畑)に思いを馳せながら過ごすこととなります。また何らかのかたちでかかわりをもてたら幸せだと思います。

大鹿先生は、3月で退職されましたが、再度5月16日まで浅間台小学校で講師として勤務されました。本当に長い間、ありがとうございました。